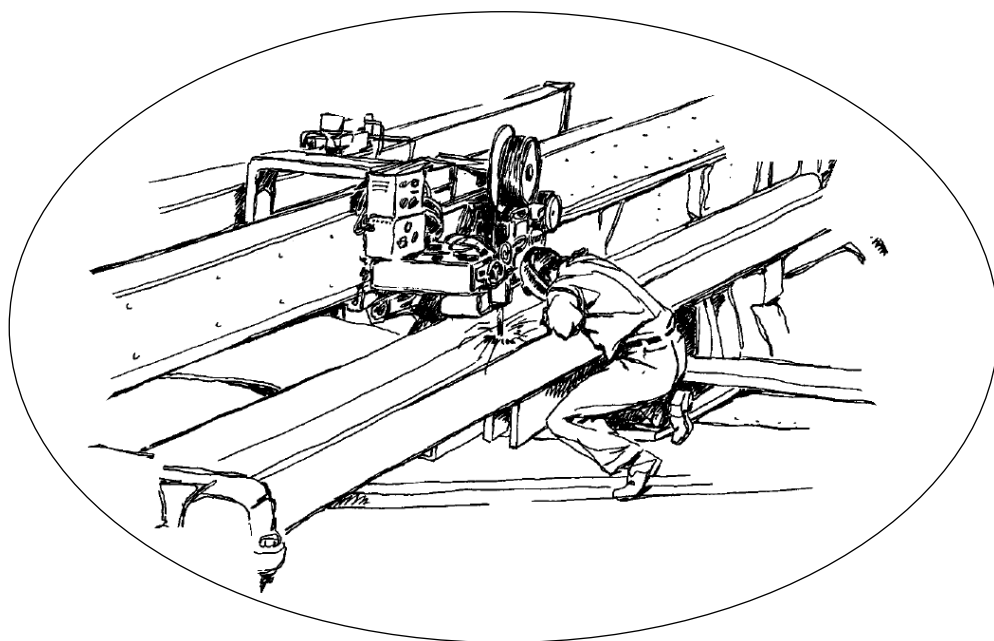


令和元年度
ものづくり中小企業総合技術支援
業界対応専門研修受講案内

溶接技術研修

期間 令和元年9月11日～10月9日



名古屋市工業研究所

《 研修生募集要綱 》

研 修 目 的 当地域では技能五輪予選、町工場技能者コンクールが盛んに行われ若年技能者育成の気運が高まっている中、溶接においても若者の技能・技術の向上が求められている。

そこで(一社)愛知県溶接協会の協力の下、全国溶接技術競技会における上位入賞者を講師に迎え実技主体の研修を行うことで、溶接技術競技会へ参加を予定している中小企業若年者の溶接スキルを引き上げ優秀な成果につなげるとともに、ものづくり現場において優れた溶接施工能力を持つ人材の育成を目指す。

※令和2年3月の溶接技術競技会から、課題が変更になります。

研 修 期 間 令和元年 9 月 11 日(水), 18 日(水), 25 日(水), 10 月 2 日(水), 9 日(水)

お よ び 時 間 午前 9 時 30 分 ~ 午後 4 時 30 分(昼 1 時間休憩)

講義 9 時間、実習 21 時間 計 30 時間

研 修 場 所 名古屋市工業研究所(名古屋市熱田区六番三丁目 4 番 41 号)

募 集 人 員 8 名

受 講 資 格 溶接経験を有し、事業主から推薦を受けた方で、労働安全衛生法に基づくガス溶接技能講習およびアーク溶接等特別教育を修了している 40 歳以下の者が望ましい。

受 講 料 40,000 円

修 了 認 定 証 所定時間数(日程の 3/4)以上出席の受講者には、名古屋市長より修了認定証を交付します。

申 込 方 法 受講希望者は別紙 受講申込書に必要事項を記入のうえ、郵送・ファックスのいずれお よ び 選 考 かにより、令和元年 8 月 28 日(水)までに下記にお申し込み下さい。研修目的に掲げた趣旨に則り、当地域中小企業の若年者からの申込を優先しますのでご了承ください。受講決定者には後日開講日時などの詳細を連絡します。

〒456-0058 名古屋市熱田区六番三丁目 4 番 41 号

名古屋市工業研究所 支援総括室 Fax(052)654-6788

問 い 合 せ 先 名古屋市工業研究所 材料技術部 金属・表面技術研究室 松井

Tel(052)654-9880

受 講 料 の 納 入 受講決定通知の際に受講料納入通知書を送付しますので、指定期日までに納入して下さい。

そ の 他

- ・納入された受講料の払戻しはいたしません。
- ・講義日程等は変更することがあります。
- ・研修中の事故については一切責任を負いません。
- ・本研修は(一社)愛知県溶接協会と中部溶接振興会の協力により実施します。
- ・最終日に曲げ試験を実施しますが、試験片の加工ができない企業には、委託加工の業者を別途有償でご紹介します。

《研修科目と講師》

回	科 目	時間	講 師	内 容
1	(講義) アーク溶接の概要	3	一般社団法人愛知県溶接協会 加藤 喜久	研修ガイダンスとアーク溶接の概要
	(講義) 溶接コンクール課題への対応	3	同上	被覆アークおよび炭酸ガスアーク溶接による溶接技術競技会・コンクール課題対応のポイント
2	(実習) 被覆および炭酸ガスアーク溶接の基礎 (1)	3	トヨタ自動車株式会社 堤 克明 株式会社豊田自動織機 松浦 洋	溶接機の各種機能の特徴とその習得 開先加工および仕上げ加工の留意点
	(実習) 被覆および炭酸ガスアーク溶接の基礎 (2)	3	同上	薄板・中板の突き合わせ溶接による ビード形成と繋ぎ方
3	(実習) 被覆および炭酸ガスアーク溶接の応用 (1)	3	同上	薄板端面のビード形成 (スタート側 およびクレータ側) 溶接ビード繋部のブローホールの発生防止
	(実習) 被覆および炭酸ガスアーク溶接の応用 (2)	3	同上	中板端面のビード形成 (スタート側 およびクレータ側) 溶接ビード繋部のブローホールの発生防止
4	(実習) 被覆および炭酸ガスアーク溶接の応用 (3)	3	同上	薄板横向突合わせ溶接のポイント 揃ったビード形成のテクニック
	(実習) 被覆および炭酸ガスアーク溶接の応用 (4)	3	同上	中板立向突合わせ溶接におけるビードの形成
5	(実習) 溶接試験材の特性評価	3	名古屋市工業研究所 松井 則男・玉田 和寛	作製した溶接試験材のマクロ試験および曲げ試験
	(講義) 溶接品の評価法と評価結果のまとめ	3	一般社団法人愛知県溶接協会 加藤 喜久	各種評価法 (外観試験、放射線透過試験、曲げ試験、マクロ試験等) の解説と評価結果のまとめ

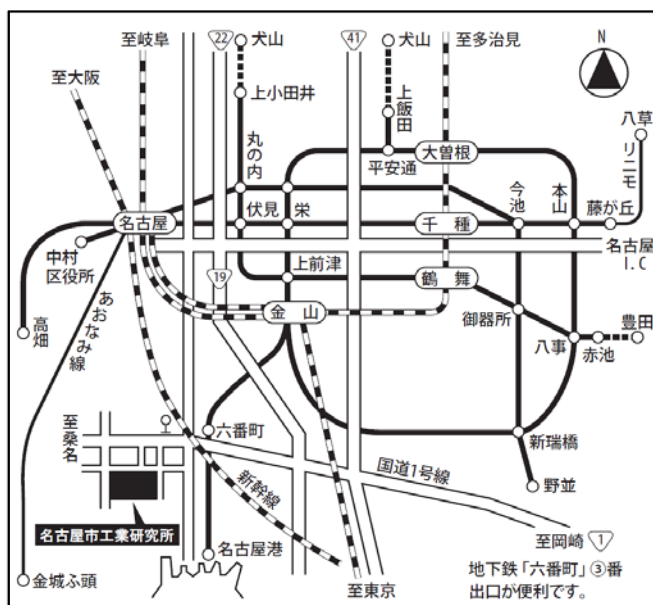
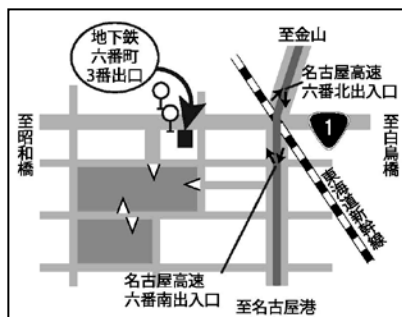
※ 2～4 回目の実習は被覆アーク溶接と炭酸ガスアーク溶接のそれぞれの溶接法に対し 2 つのグループに分けて行う予定です。

《日 程 表》

回	月/日 (曜日)	時間	午 前 (9:30~12:30)	会 場	午 後 (13:30~16:30)	会 場
1	9/11 (水)	6	アーク溶接の概要 (講義) (一社)愛知県溶接協会 加藤	電子技術総合センター 4階 CAE ルーム	溶接コンクール課題への対応 (講義) (一社)愛知県溶接協会 加藤	電子技術総合センター 4階 CAE ルーム
2	9/18 (水)	6	被覆および炭酸ガスアーク溶接の基礎(1) (実習) トヨタ自動車(株) 堤 (株)豊田自動織機 松浦	中間実験工場 2階	被覆および炭酸ガスアーク溶接の基礎(2) (実習) トヨタ自動車(株) 堤 (株)豊田自動織機 松浦	中間実験工場 2階
3	9/25 (水)	6	被覆および炭酸ガスアーク溶接の応用(1) (実習) トヨタ自動車(株) 堤 (株)豊田自動織機 松浦	中間実験工場 2階	被覆および炭酸ガスアーク溶接の応用(2) (実習) トヨタ自動車(株) 堤 (株)豊田自動織機 松浦	中間実験工場 2階
4	10/2 (水)	6	被覆および炭酸ガスアーク溶接の応用(3) (実習) トヨタ自動車(株) 堤 (株)豊田自動織機 松浦	中間実験工場 2階	被覆および炭酸ガスアーク溶接の応用(4) (実習) トヨタ自動車(株) 堤 (株)豊田自動織機 松浦	中間実験工場 2階
5	10/9 (水)	6	溶接試験材の評価 (実習) 名古屋市工業研究所 松井・玉田	研究棟 1階 R109	溶接品の評価法と評価結果のまとめ (講義) (一社)愛知県溶接協会 加藤	管理棟 4階 第3会議室

交 通

- 地下鉄 名港線「六番町」下車3番出口すぐ
- 市バス「六番町」下車すぐ
- 三重交通バス「名鉄バスセンター」3階から乗車し「熱田六番町」で下車すぐ
- 名古屋高速 4号東海線「六番北」「六番南」出口すぐ



(お問い合わせ先)

〒456-0058 名古屋市熱田区六番三丁目 4-41

名古屋市工業研究所 材料技術部 金属・表面技術研究室 松井

Tel(052)654-9880 Fax(052)654-6788 URL <http://www.nmiri.city.nagoya.jp>

FAX (052)654-6788

受講申込書

(あて先) 名古屋市長

令和 元年 月 日

令和元年度 業界対応専門研修(溶接技術)に受講を申し込みます。

(ふりがな)

受講者氏名 年齢 歳

(ふりがな)

会社名

(ふりがな)

代表者役職・氏名

(代表者生年月日) 年 月 日

〒

会社所在地

電話

FAX

ホームページ
アドレス

受講者 連絡先	〒 電話 FAX メール	連絡責任者 氏名	
		連絡責任者 所属・役職	
(上記会社所在地と 異なる場合、勤務地・ 工場名等を記入)		主要製品	
受講者 所属(部課)		資本金	
受講者 担当業務		従業員数	

※ ご記入頂きました個人情報、研修生への連絡など研修目的以外には使用しません

●アンケート：2～4回目の溶接実習の希望についてお伺いします。希望の番号を○でお囲み下さい。

1. 被覆アーク溶接を希望 2. 炭酸ガスアーク溶接を希望 3. 両方の溶接法を希望

暴力団の活動に利用されることにより当該暴力団の利益になると認められるときは、受講をお断りします。
なお、その判断をするに当たっては、暴力団員であるかどうか等について、愛知県警察本部長の意見を聴くことがあります。